

# 平成 20 年度 事業報告

財団法人 全日本軟式野球連盟

# 平成 20 年度事業報告

## 1. 評議員の変更について

支 部	旧評議員	→	新評議員
岩手県	藤 澤 健 一	→	中 村 肥 勝
東京都	茂 木 一 弘	→	牧 野 勝 行
神奈川県	渡 辺 真	→	小 林 三 郎
富山県	金 山 敏 雄	→	小 柴 武 洋
三重県	岡 本 正 直	→	平 野 智 保
香川県	山 下 光	→	岡 野 泰 弘
沖縄県	渡 口 政 信	→	前 西 原 裕

## 2. 会議関係

会 議	開催日	於
理 事 会	20.4.16	全 軟 連
〃	20.12.3	〃
〃	21.2.18	京 都
常 務 理 事 会	20.4.15	全 軟 連
	20.12.2	全 軟 連

会 議	開催日	於
技 術 委 員 会	21.2.18	京 都
〃	21.2.19	〃
公 認 会 計 士 監 査	21. 1/15,16,19	全 軟 連
連 盟 監 事 監 査	21.1.21	〃

### 3. 平成 20 年度 支部・登録チーム

一般(社会人).....	<b>36,710</b> チーム	} <b>57,415</b> チーム
少年部(中学生).....	<b>5,731</b> チーム	
学童部(小学生).....	<b>14,974</b> チーム	
大学協会 .....	<b>485</b> 校	
専門学校 .....	<b>219</b> 校	
還暦連盟 .....	<b>398</b> チーム	
中体連		
支部数 .....	<b>47</b>	
末端支部数 .....	<b>920</b>	
加盟連盟等 .....	<b>4</b>	

支 部	一 般	少 年		計
		少年部	学童部	
北海道	2,058	198	993	3,249
青森	191	166	287	644
岩手	509	173	281	963
宮城	474	141	365	980
秋田	379	15	237	631
山形	134	106	165	405
福島	631	410	88	1,129
茨城	871	292	226	1,389
栃木	2,000	163	400	2,563
群馬	1,017	28	320	1,365
埼玉	1,002	246	769	2,017
千葉	1,000	418	626	2,044
東京	3,000	50	1,500	4,550
神奈川	2,103	45	912	3,060
山梨	203	98	154	455
新潟	443	50	327	820
長野	1,010	153	252	1,415
富山	505	82	177	764
石川	205	90	156	451
福井	271	67	134	472
静岡	1,005	240	294	1,539
愛知	3,005	340	760	4,105
三重	391	160	178	729
岐阜	1,286	207	515	2,008
滋賀	226	89	234	549

支 部	一 般	少 年		計
		少年部	学童部	
京都	891	54	385	1,330
大阪	3,000	48	407	3,455
兵庫	2,010	334	459	2,803
奈良	332	0	201	533
和歌山	189	9	353	551
鳥取	220	32	150	402
島根	188	54	132	374
岡山	326	10	142	478
広島	1,046	66	183	1,295
山口	529	12	155	696
香川	270	67	140	477
徳島	182	72	132	386
愛媛	342	122	68	532
高知	251	55	95	401
福岡	768	198	353	1,319
佐賀	262	84	157	503
長崎	179	138	65	382
熊本	331	164	278	773
大分	200	125	245	570
宮崎	210	16	144	370
鹿児島	423	28	97	548
沖縄	642	16	283	941
合 計	36,710	5,731	14,974	57,415
前年比	-135	415	6	286

#### 4. 競技会関係（主催大会）

下記の通り開催し、無事終了した

大会名	会期	会場	参加 チーム数	優勝
天皇賜杯 第 63 回全日本軟式野球大会	9月12日(金) ～17日(水)	さいたま市他	56	奈良・佐藤薬品工業株式会社
高松宮賜杯 第 52 回全日本軟式野球大会	1部 9月19日(金) ～23日(火)	甲府市他	32	福岡・リョーユーパン
	2部 10月10日(金) ～13日(月)	嬉野市他	32	兵庫・日亜鋼業株式会社B
高円宮賜杯 第 28 回全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント	8月9日(土) ～14日(木)	水戸市他	51	奈良・前栽アスレチックス
第 25 回全日本少年軟式野球大会	8月4日(月) ～8日(金)	横浜スタジアム	16	高知・高知中クラブ
第 63 回国民体育大会 (チャレンジ!おおいの国体)	成年 男子 10月3日(金) ～6日(月)	佐伯市他	32	千葉・株式会社京葉銀行
第 30 回 東日本軟式野球大会	1部 6月20日(金) ～23日(月)	福井市他	29	神奈川・川崎信用金庫
	2部 6月6日(金) ～9日(月)	浜松市他	29	北海道南・トマホーク
第 30 回 西日本軟式野球大会	1部 5月16日(金) ～19日(月)	大阪市	26	福岡・山水荘ベースボールクラブ
	2部 6月13日(金) ～16日(月)	高松市他	26	香川・柞田YA球王!
水戸市長旗 第 16 回東日本軟式野球選手権大会	10月24日(金) ～28日(火)	水戸市他	28	愛知・株式会社 ニッセイ
第 12 回 西日本軟式野球選手権大会	10月17日(金) ～20日(月)	高知市他	27	大阪・大阪市信用金庫
第 53 回 中部日本都市対抗軟式野球大会	11月7日(金) ～10日(月)	名古屋市	13	愛知西・SUNX(株)
日本スポーツマスターズ 2008	9月19日(金) ～22日(月)	高知市他	32	山口・恵愛会 柳井病院
第 30 回 全国中学校軟式野球大会	8月19日(火) ～22日(金)	諏訪市他	16	石川・星稜中学校
第 30 回 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	8月8日(金) ～11日(月)	札幌市	16	奈良・河合町スポーツ少年団

#### 国体総合成績（天皇杯得点）

1位	千葉県	74点	5位	福岡県	38点
2位	愛知県	66点	5位	大阪府	38点
3位	兵庫県	58点	7位	石川県	22点
4位	大分県	50点	7位	福井県	22点

## 5. 競技力向上事業

名 称	期 日	場 所	参 加 者	修了者
北海道・東北地区 技術指導員研修会	3月8日(土)～2日間	福島県・福島市	審判技術指導員	19名
関東地区 技術指導員研修会	3月1日(土)～2日間	神奈川県・厚木市	審判技術指導員	23
北信越・東海地区 技術指導員研修会	3月1日(土)～2日間	愛知県・名古屋市	審判技術指導員	23
近畿・中国・四国地区 技術指導員研修会	3月1日(土)～2日間	京都府・宇治市、城陽市	審判技術指導員	33
九州地区 技術指導員研修会	3月1日(土)～2日間	宮崎県・宮崎市	審判技術指導員	18
技術研修員講習会	2月23日(土)～3日間	東京都町田市 神奈川県横浜市	審判技術研修員	39
				12名

	ブロック	会期	会場	受講者
ブロック講習会	北海道	5.9～3日間	北海道・千歳市	40名
	東北	3.21～3日間	秋田県・大館市	32
	関東	3.15～3日間	千葉県・鴨川市	50
	北信越	10.17～3日間	富山県・砺波市	47
	東海	11.15～3日間	三重県・津市	30
	近畿	11.14～3日間	奈良県・橿原市	34
	中国	3.28～3日間	岡山県・岡山市	47
	四国	10.10～3日間	香川県・高松市	19
	九州	3.14～3日間	長崎県・長崎市	37
指導員研修員数	北海道、栃木、東京、神奈川、愛知、大阪、兵庫各5名(一般登録2千以上) 茨城、群馬、埼玉、千葉、長野、静岡、岐阜、広島各4名(一般登録1千以上)他各3名			

## 6. 職業野球退団者の本連盟復帰者

12 支部より 16 名の申請があり、資格審査の結果全員復帰を認めた。平成 20 年 12 月末までの復帰者総計 375 名。(40 歳以上も含む)

NO	支部	氏名	退団球団	NO	支部	氏名	退団球団
361	東京	十川 雄二	読売ジャイアンツ	369	三重	廣田 庄司	福岡ダイエーホークス
362	福岡	田中 瑞季	千葉ロッテマリーンズ	370	愛媛	新井 智	広島東洋カープ
363	愛媛	大山 貴広	東京ヤクルトスワローズ	371	神奈川	干場 崇永	千葉ロッテマリーンズ
364	愛媛	佐々木 貴賀	北海道日本ハムファイターズ	372	沖縄	大野 倫	福岡ダイエーホークス
365	広島	捻金 孝行	高知ファイティングドッグス	373	滋賀	村西 哲幸	横浜ベイスターズ
366	石川	森 大輔	横浜ベイスターズ	374	千葉	藤崎 大輔	北海道日本ハムファイターズ
367	北海道	川野 昌彦	興農ブルズ	375	東京	駒塚 壮登	四国・九州アジアリーグ審判部
368	富山	竹内 哲司	富山サンダーバーズ	376	愛媛	河野 光雄	愛媛マンダリンパイレーツ

## 7. 表彰関係

### (1) 表彰委員会規程による表彰

20 年度の功労者（13 名）の皆様を本評議会の席上にて表彰する。

申請	人員	受賞者名
北海道	0 名	
東北	2	藤澤 健一（岩手） ・ 伊藤 俊成（秋田）
関東	2	登丸 一夫（群馬） ・ 菅原 勉（神奈川）
北信越	1	森 日出治（石川）
東海	1	近藤 郁夫（岐阜）
近畿	2	松下 吉秀（和歌山） ・ 谷 和彦（滋賀）
中国	2	岩井 利之（広島） ・ 折込 正雄（山口）
四国	1	河井 宏益（徳島）
九州	2	恒松 芳洋（大分） ・ 森 清（長崎）
計	13	

- (2) 読売新聞社主催 平成 20 年度第 58 回日本スポーツ賞  
競技団体別最優秀賞 ……………佐藤薬品工業株式会社（奈良県）

## 8. 助成金関係

- |                      |             |                    |
|----------------------|-------------|--------------------|
| (1) 公認コーチ養成(19年第2回分) | 410,080 円   | 日体協                |
| (2) 国体派遣役員旅費         | 1,391,270 円 | 〃                  |
| (3) スポーツ指導者養成事業交付金   | 54,000 円    | 〃                  |
| (4) スポーツ振興基金(19年分)   | 1,000,000 円 | 独立行政法人日本スポーツ振興センター |

## 9. 寄付金関係

連盟及び少年野球振興会

社名・団体名	全軟連	少年野球振興会(参考)
(財)ミズノスポーツ振興会		1,000,000
(財)日本高野連・朝日新聞社		1,000,000
(財)日本高野連・毎日新聞社		1,000,000
株式会社 エス・エス・ケイ	1,000,000	500,000
(株) ア シ ッ ク ス		500,000
ヤ ン グ (株)		500,000
ナガセケンコー株式会社		300,000
株式会社共同写真企画	1,000,000	
エヌピーシーコーポレーション		500,000
(有)ボールパークドットコム		650,000
合 計	2,000,000	5,950,000

## 10. 協賛金関係

- (1) 日本マクドナルド(株)より全日本学童大会の全国大会、支部大会、マクドナルドカップ大会を実施した支部、ブロックの他、全日本少年野球振興会へ協賛を受けた。  
総額 52,500,000 円
  - (2) 全国労働金庫協会より「ろうきん杯」実施支部への助成金として、全日本少年野球振興会へ協賛を受けた。総額 2,940,000 円。
  - (3) 全国新聞社事業協会より全日本学童大会に 2,000,000 円の協賛を受けた。
  - (4) ミズノ(株)より全軟連に 500,000 円の協賛を受けた。
  - (5) (社)日本野球機構より「NPB12 球団ジュニアトーナメント」への協力に対し、525,000 円の協賛を受けた。
- ※ 横浜市より全日本少年大会に助成を受けた。
- ※ (財)水戸市スポーツ振興協会より、無償でフェンス、テント、収納庫の保管・管理の支援を受けた。

## 1 1. 交付金関係

- (1) マクドナルド助成金  
47 支部に対し、総額 14,918,500 円を交付した。
- (2) 公認用具普及費
  - イ. 9 ブロックに対し、総額 2,961,400 円を交付した。
  - ロ. 47 支部に対し総額 3,866,900 円を交付した。
- (3) 関係団体助成金  
7 団体に対し総額 2,400,000 円を交付した。

### 参考 少年野球振興費

全日本少年野球振興会より、47 支部および 9 ブロックに総額 12,796,000 円を交付した。

## 1 2. 各種全国大会後援関係

### 後援大会

- (1) 全日本大学準硬式野球選手権大会、全日本大学選抜準硬式野球大会、  
全日本大学 9 ブロック対抗準硬式野球大会
- (2) 全国専門学校軟式野球選手権大会
- (3) 全国高等学校軟式野球選手権大会
- (4) 全日本ろう社会人軟式野球選手権大会
- (5) 全国高等学校定時制通信制軟式野球大会
- (6) (社)少年軟式野球国際交流協会世界大会、全国中学生軟式野球大会
- (7) 全日本大学女子野球選手権大会
- (8) 全日本女子軟式野球選手権大会、全国高等学校女子軟式野球選手権大会
- (9) 全国青年大会
- (10) 全日本古希軟式野球大会
- (11) 全日本シニア軟式野球選手権大会
- (12) 全日本実業団野球全国大会
- (13) 全日本選抜還暦軟式野球大会
- (14) 全日本早起き野球大会、全日本選抜早起き野球大会
- (15) (社)全国野球振興会 全国草野球トーナメント
- (16) (財)世界少年野球推進財団 世界少年野球大会
- (17) 高野山旗学童軟式野球選手権大会
- (18) 毎日新聞社 くりくり少年野球選手権大会
- (19) 全日本トスベースボール大会
- (20) 全国官公庁野球大会

### 1 3. 公認野球規則・競技者必携頒布

(1) 公認野球規則

登録チーム、役員、他に 58,100 部を有償頒布した。

(2) 競技者必携

登録チーム以外に、27,471 部有償頒布した。

### 1 4. 全日本学童大会優勝チームの海外遠征(香港 2008BFA “A” アジア野球選手権大会)

香港にて開催された本大会に学童大会優勝チーム、奈良県支部の「前栽アスレチック」が出場した。昨年の親善大会に引き続きの出場となったが、今回は国際公式大会であるアジア大会への出場であった。

チームは見事準優勝を勝ち取り、日本の学童野球のレベルの高さを証明した。今後の国際交流・普及事業の為の有意義な大会となった。

主 催：アジア野球連盟（主管：香港棒球協会）

期 日：12月25日(木)～29日(月)

参加国：中国、中華台北、インドネシア、韓国、パキスタン、フィリピン、香港、日本  
(8ヶ国)

団 長：大 山 則 夫 (全軟連専務理事)

役 員：坂 野 功 (全軟連常務理事)

審判員：山 丈 晴 彦 (全軟連技術委員)

戦 績：

予選リーグB組

	日 本	韓 国	フィリピン	パキスタン
日 本		3-5	13-0	16-2
韓 国	5-3		10-2	18-3
フィリピン	0-13	2-10		8-3
パキスタン	2-16	3-18	3-8	

決勝トーナメント

準決勝

中国 (A組1位) 0-5 日本 (B組2位)

決勝

日本 1-9 中華台北

尚、遠征費用については監督1名・コーチ2名・出場選手15名・団長・審判各1名分の渡航費を全日本アマチュア野球連盟より助成を受け、宿泊費及び食事・現地移動費用は香港野球連盟より助成を受けた。その他選手5名（全日本学童大会での登録選手）と帯同者及び保護者5名分の渡航費と宿泊費を全日本少年野球振興会で負担し、その他費用はチームが負担した。

## 15. 連盟ホームページについて

平成20年3月にホームページリニューアルを行った。昨年度に引き続き、各種全国大会において試合速報を配信し、高円宮賜杯大会については全試合で動画の配信を行った。

## 16. 開発途上国への軟式野球用具の寄贈について

各支部の協力により集まった軟式野球ボールを軟式ボール付ミニバットストラップの収益金の一部を輸送費として使い、中国・ブルキナファソ・エクアドルへ各70ダース(840個)、香港へ約56ダース(681個)計266ダース(3201個)寄贈した。

送付宛先については確実な用具の受け渡しの為、現地活動中の青年海外協力隊員及び香港棒球協会とし、今後の組織の連携を図る意味から、情報交換を重ねていくこととする。

尚、今後も引き続き、グラブ・ヘルメット・キャッチャー用具・ユニフォーム等のボール以外の用具寄贈も含め事業の拡大を行っていく。

## 17. 国体軟式野球競技毎年実施要請の署名活動について

国体軟式野球競技隔年実施正式決定を受け、日本体育協会へ毎年実施を要請する署名活動を計画し12月中旬より各都道府県支部及び関連団体、商工会各社へ署名活動への協力依頼を行った。全軟連関連団体の他、多くの野球関係団体からの反響を受け、プロ野球関係者からも署名活動へ協力いただくこととなった。(署名用紙配布総数20万枚)。

また、連盟ホームページに署名活動についての情報を掲載し、軟式野球競技者のみならずホームページ閲覧者など広く本活動について周知し署名活動への協力を訴えた。

## 18. 技術指導員の定年引上げについて

技術指導員及び各支部審判員の現状調査の結果、支部における審判指導員への指導・育成にあたる人材不足を補うために、平成21年度より現行の60歳定年制を63歳定年制へと引き上げることとした。

なお、研修員の補充時期については現行同様に前任者60歳とする。

また、60歳以上となった指導員の主な業務としては各支部ブロックにおける審判員の指導と地区・ブロック講習会での指導とし、若手育成の観点から各種全国大会への派遣は60歳未満とする。

## **19. 日本アンチ・ドーピング機構（JADA）への加盟について**

平成20年9月16日付で加盟申請を提出し、平成20年9月26日開催のJADA理事会において承認された。

## **20. 国体ドーピング検査実施報告**

第63回国民体育大会にて実施。

検体数 4（全体で204）